

中高生のための学会 サイエンスキャッスル

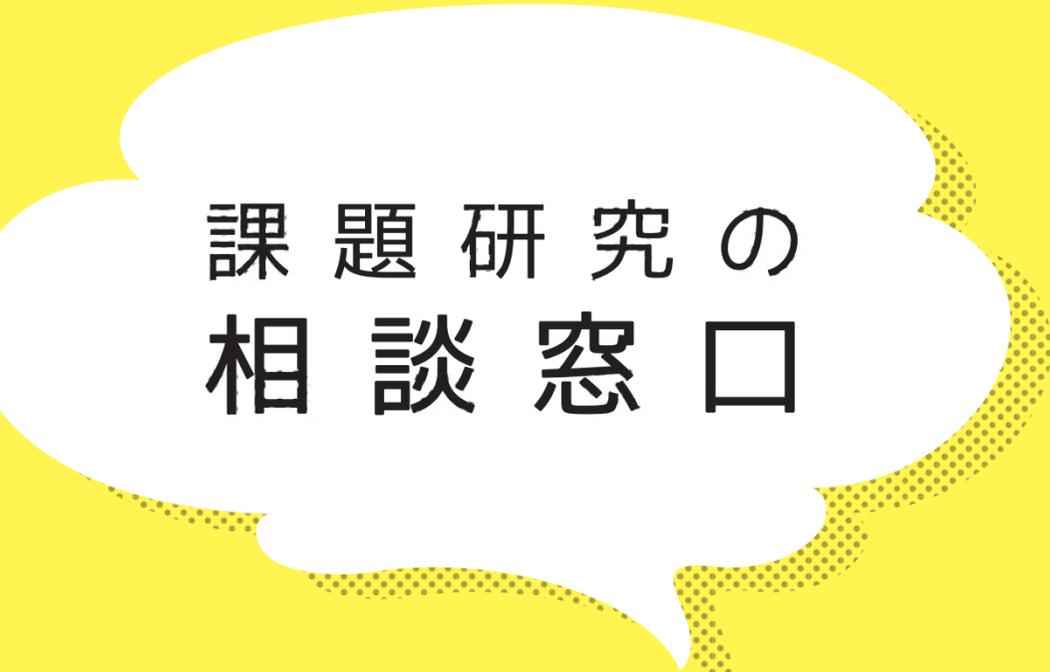
2016年は全国4か所で開催 参加者募集中!

2016年3月1日



各地域大会 | 各大会申込スケジュール等はHPで随時公開します (<https://s-castle.com>)。

九州大会	東北大会	関西大会	関東大会
テーマ 環境研究の育つ 土壌づくり	テーマ 地域に根を張る 先端研究	テーマ 高大連携で加速する 研究の芽生え	テーマ 未来の実になる 研究開発
日程 2016年12月11日(日) 場所 熊本県水俣市(予定)	日程 2016年12月18日(日) 場所 宮城県仙台市(予定)	日程 2016年12月23日(金・祝) 場所 大阪府大阪市(予定)	日程 2016年12月24日(土) 場所 東京都港区(予定)



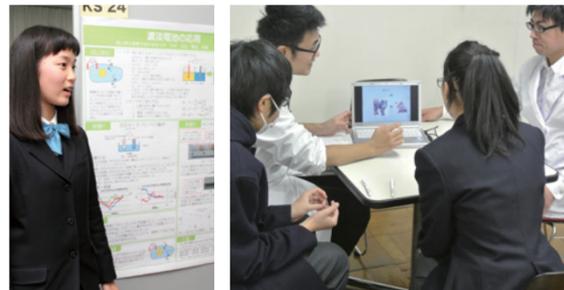
サイエンス キャッスルゼミ 参加者募集!

2016
3/27日 4/24日 5/8日 6/12日
16:30~18:30

サイエンスキャッスルで、より高度な研究発表をしたい生徒や教員のために、プレゼンの指導や、研究を始めるヒントになるセミナーなどを行うゼミを開校します。課題研究の相談窓口におけるコミュニケーターとの面談もこのゼミの時間で活用します。

発表をして研究をブラッシュアップをしたい プレゼン道場!

複数の学校が集まり研究のプレゼンをします。研究へのアドバイスがもらえます。



研究をはじめたい!テーマがほしい! 研究の種セミナー

初めてでも取り組める研究テーマ紹介と研究体験ワークショップを行います。

申込
URL:<https://s-castle.com/madoguchi/>
もしくは右のQRコードよりお申込ください



進めている研究の相談がしたい 課題研究の相談窓口 (面談)

研究者へ相談するための事前面談です。研究背景や相談内容の確認、整理を行います。

会場・問い合わせ
(株式会社リバネス)
大阪府大阪市中央区北浜1-5-7
北浜MDビル3階
TEL:06-6125-5622
(担当:百目木)



produced by
中高生のための学会「サイエンスキャッスル」



- 🔍 「ものづくり部門」研究実践サポーター大阪工業大学決定!
- 🔍 中高生のための学会サイエンスキャッスル2016日程決定!
- 🔍 サイエンスキャッスルゼミ参加者募集!



課題研究の相談窓口 始めます!

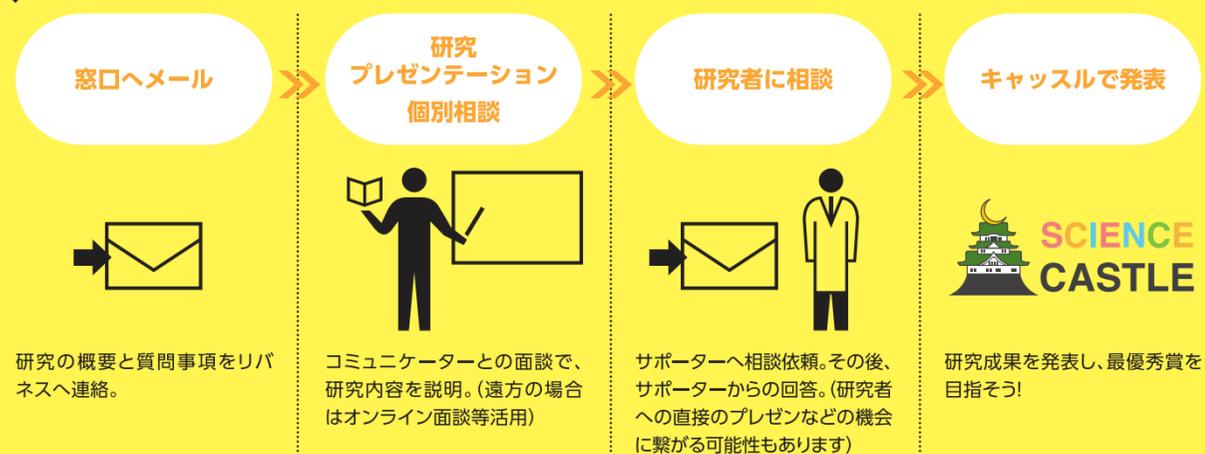
課題研究を進めるなかで生じた様々な問題の解決をリバネスと大学や企業の研究者がサポートします。質問事項をまとめて、リバネスのコミュニケーターまでご連絡ください。

まず、内容についての面談を行い、研究背景や質問内容を確認し、相談内容を整理します。そして、適した各分野のサポーターの研究者に質問をお送りすることで、研究に対するアドバイスが得られます。

本物の研究者とのディスカッションやアドバイスは、研究の発展とモチベーションの向上につながります。リバネスは各分野のサポーターとともに、研究に取り組む中高生と指導教員を応援いたします。ぜひお気軽にお問い合わせください。



相談スキーム 受付期間:2016年3月1日~10月31日



研究の概要と質問事項をリバネスへ連絡。

コミュニケーターとの面談で、研究内容を説明。(遠方の場合にはオンライン面談等活用)

サポーターへ相談依頼。その後、サポーターからの回答。(研究者への直接のプレゼンなどの機会に繋がる可能性もあります)

研究成果を発表し、最優秀賞を目指そう!

課題研究の相談窓口 研究実践サポーター

ものづくり部門

大阪工業大学

相談受付
エリア・対象

関西圏の中高生・教員

第一弾
大学決定!



社会で活躍できる専門職業人の育成を掲げ、世の中の変化に合わせて教育・研究内容や手法を進化させ続ける大阪工業大学。2017年度、大阪の中心地梅田に新たにロボティクス&デザイン工学部*を設置構想中で、最先端の技術とデザインが融合した新しい教育・研究が展開されます。

大阪工業大学は近年、研究者派遣型の模擬講義・分野説明会の実施、「サイエンスキャスル」への参加等にも積極的に取り組み、次世代を担う理工系大学志望の高校生を支援しています。2015年度には高校生からの課題研究の個別相談に応じる体制を整え、2016年度新たにリバネスの「課題研究の相談窓口“ものづくり部門”研究実践サポーター」に参加。高校生と研究者との対話という貴重な機会を通じて、課題研究の進め方などに悩む高校生や指導に当たる先生の質問に対し専門分野の研究者が個別にお答えします。

大阪工業大学 <http://www.oit.ac.jp>
学部学科情報:工学部(都市デザイン工学科、建築学科、機械工学科、電気電子システム工学科、電子情報通信工学科、応用化学科、環境工学科、生命工学科)、ロボティクス&デザイン工学部*(ロボティクス工学科、システムデザイン工学科、空間デザイン学科)、情報科学部(コンピュータ科学科、情報システム学科、情報メディア学科、情報ネットワーク学科)、知的財産学部(知的財産学科)

大阪工業大学 × 大阪府立富田林高等学校 科学部
(サイエンスキャスル2014 大阪工業大学賞受賞)

「興味を研究に変えた」 研究者との出会い



小川力也先生と科学部のメンバー

「人が乗れるホバークラフトをつくりたい!」。科学部の3人が話し始めたのは、1年生の文化祭前のことだった。浮上すらしなところから、様々な素材を使い、実験を繰り返した。12月には、浮上に関する仮説をサイエンスキャスルで発表し、「大阪工業大学賞」を受賞。それをきっかけに、大阪工業大学を訪問し、航空工学や流体力学が専門の小池勝教授の前で研究発表するという機会が生まれた。発表に対するコメントは意外なもので、自分たちの仮説が既知の浮上の原理ではあまり議論されない点に注目したものである事が分かった。

「本当に正しい仮説なのか、十分に調査をするべきだ」という指摘とともに、それまで自分たちが考えた事も無い様々なデータを計測するように助言をもらった。「自分たちの仮説は本当に正しいのか?」彼らの探究心に火がついた。データを測定するために、計測器具を自作し、実験を繰り返した。「つくりたい!」から始まった彼らのものづくりは、いつしか本気の研究へと発展していった。半年後、科学的根拠を得たその研究は、大阪府学生科学賞において「大阪科学技術センター賞」を受賞するに至った。メンバーの石川くんは「研究の進め方



サイエンスキャスルでの発表の様子

のイメージも湧き、大学進学への思いが強くなりました。研究者というキャリアにも興味を湧きました」と話す。研究者と本気の議論ができるからこそ、研究活動にも、個人のキャリアにも大きな転換点となった。

*2017年4月設置構想中。名称・内容は変更の可能性があります。

URL

<https://s-castle.com/madoguchi/>

もしくは右のQRコードより



お問い合わせ

TEL:06-6125-5622 (担当:百目木)

サポーター

大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY